



# 尚 操

&lt;発行所&gt;

鳥取県立倉吉西高等学校

尚 操 会

〒682-0925

鳥取県倉吉市秋喜20

倉吉西高等学校内

0858(28)-1811

印 刷 (有)矢積印刷

0858(22)-5312

## 一層充実した体育施設



◆夢きらアリーナ2階建  
1階（格技場・トレーニング場）2階（アリーナ）と耐震工事を終えた体育館

改修工事を終えた

プール

6/27~6/28に開催された県高校総体水泳競技で、S3浅井君、S1黒田君が2位に入賞するなど、中国大会にむけて弾みがついているところです。



思います。

私が生徒だった頃は、生徒憲章をつくり七十周年行事や進学にも勢いが増してきた頃でした。今は教務主任としての立場ですが、西高勤務が四年経ち、結果として数字にあらわれないところも生徒の勢いが年々増していることを肌で感じています。生徒一人一人が自分の目標に挑戦し、また、「西高」という集団で全国に挑戦して欲しいと思います。元のリーダーはもちろん全国で活躍する尚操会員を増やしていくたいと

「元気があるねえ、西高！」久しくに会った同級生から一言。最近、西高の評判がよくなり、地域社会などで話題になった時に同窓生として非常にうれしいということでした。私は、教師の立場はもちろんですが、同窓生としてこの話を聞いた時にとてもうれしく思いました。

今の中高は「夢きらり」をテーマに、十年後の自分像をイメージして、目標を最後で諦めない生徒を育て、生徒の実力を最大限引き出す取組みをしています。先生方のチームワークもよく、生徒との伴走教育が基本的な路線です。「家族のようだ」と言う教師もいるほどです。

花・水・木



## 「志」を立て、夢の実現に向かう生徒たち

校長 竹ノ内 誠一（西高二十一回卒）

本校は十年後を見据えて、これから必要となる能力を育成するため、「倉西夢きらりアクションプラン」の十一事業を開催しています。このうち二つを紹介します。

初めてチャレンジグループ活動です。これは三学年を縦割りにして、興味関心により八分野に生徒たちをグループ分けします。そして、県内の施設見学や外部講師を活用して社会の仕組みや問題点などを調査研究したものを作り出します。発表会には鳥取大学の先生の指導助言をいただき、研究をより深めます。

次に鳥取大学との連携では、各学年にて本校生のためだけのオープンキャンパスの実施や説明会だけでなく、卒業論文中間発表会などに生徒が参加します。生徒たちは本物の学びに触れ、知的好奇心を高め「知」の世界を広げるとともに具体的な将来の夢や希望を膨らませ、偏差値ではなく意欲や夢で大学を志望するようになりました。

本校の昨年度進路実績は、二年連続となる過去最高記録でした。本校の昨年度進路実績は、二

ち溢れています。また、国際貢献活動や部活動も盛んで、小規模校とは思えないほどの成果に各方面から注目されています。尚操会と母校の限りない前進のために、全力で取り組みますので、会員の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

今年度の変更は大きく進化しました。内容となり、進路希望に関連をお願いいたします。

## 新しい学校運営体制

教頭 御 舟 斎 紀

今年度から、従来の教務部、情報部、生活指導部、教育相談部、生徒会部、連絡指導部、環境保健部、人権教育部、総務部と九つあつた分掌を解体し、学校支援、生活支援、キャリア支援、環境整備、連携推進の五グループに再編成するグループ制へと学校運営組織を大きく転換しました。県内では類を見ない新しい組織です。

転換の理由は、大きく二つあります。一つは、学級減少により、教職員定数が減少するが業務量には変化はなく、今までの

効果的な授業構築・質の高い授業構築・授業と家庭学習とのよきさ・生活支援・イクル・質的基本的生活習慣確立

・夢と希望に満ちた進路実現

・教育の情報化推進

・環境配慮の行動実践化

・安全で安心できる学習環境構築

・環境整備

・連携推進

・保護者の本校教育の理解と支援の促進

・社会貢献推進

・精度の高い教育評価推進

・社会的読解力の向上

・キャリア支援

・人権教育推進

・人間力育成による自己実現

・自主的活動推進

・基本的生活習慣確立

・生活支援

・人権教育



## 驚きと喜びに溢れたひととき

記

▽とき 平成二十一年一月三日  
とこころ ホテルセントパレス  
卒業して今年で三十四年。学年全体では三回目?の同窓会を去る一月三日、ホテルセントパレスで開催しました。

人生谷あり山あり、子どもの受験、孫の守り、親の介護と大変な時期。県外に本拠地がある人も多く、それでも久々に旧知の顔に会えると集まつたのは三十七人。五十五人がメッセージを寄せてきました。八十を超えた伊勢先生、着物姿に皆ビックリの森本先生、すっかり寝も丸くなられ悟りの境地を感じる田村先生が出席してくださいました。

この頃の華やかさ。  
圧倒的に女性という中、華やかさを添えてくれた男性に感謝でした。  
亡くなられた先生方、同窓生への黙祷から始まり、アカペラで校歌の合唱(よく覚えていた!)で閉会。次回

## 本年度入学式 一学年四クラス制完成

山椒は小粒でもきらりと光る  
学校を目指します。



は八年後、六十の還暦での再会を約束。どんな還暦になることやら、皆、元気で!!

西高二十二回生 山下 千之

**中国高校總体**  
女子走り高跳び  
第二位 S3 中島 佳乃  
1m59cm (自己ベスト)

1m55cm



## 西高生活躍しています! 西高生をご紹介いたします。

県高校總体

## 【自転車】

インターハイ出場  
1kmタイムトライアル

第二位 S2 八田 憲

弓道 インターハイ出場  
1kmタイムトライアル

優勝 S2 福光 裕一

S3 女子走り高跳び

中島 佳乃

【新聞】  
全国高等学校総合文化祭

新聞部門 S3 新聞部  
佐倉 貴也

野崎 敬  
S3 何事も前向き  
話は変わりますが、校長・教

【囲碁】  
全国高等学校総合文化祭  
囲碁部門 S3 中山 拓弥

全国高等学校囲碁選手権大会  
個人戦 S3 中山 拓弥

団体戦 S3 中山 拓弥

S3 森田 拓馬

S3 小川 茂樹

男子個人 優勝 福光 裕一

中島 佳乃

## あとがき

インターハイでは決勝進出を目指して頑張ります。」  
インターハイでは決勝進出を目標として頑張りました。このこともあって、次の高さはリラックスして臨むことができ、一本目で自己ベストが出せました。

本年度より学校内部組織が大きく変わりました。連携推進グループが尚操会ならびにPTA組織等を担当します。組織変更にともなつて、メンバーもほぼ総入れ替えとなり、実はまだ様子がよくわかつていません。

「そんなことで大丈夫か?」とお叱りの声が聞こえてきそうですが、かえって皆様とお話しする機会が増えてこれまで以上に良い関係を築いていくことができるのではと考えています。「何事も前向き」にあります。

本年度より学校内部組織が大きくなり、PTAの皆様の豊富な経験や知識を生徒に注入することができますが、彼らの視野が広がると同時に進路実現に向けてより前進していくことは間違いないありません。

今この時点では確かにことは言えます。近い将来そのような光景が現れるかもしれません。いざなにして世代を越えて交流ができるよう、尚操会活動の輪も広がるものと思われます。近い将来そのような光景があちらこちらで見ることができれば素敵なことだと一人夢を描いております。(事務局)

## 平成21年度 尚操会総会案内

とき 8月22日(土)  
ところ 倉吉シティホテル  
総会 10時から  
演奏会 11時から  
記念写真撮影/懇親会 12時~  
会費 3,000円

### 演奏者紹介 植田 礼子(旧姓安藤)氏

倉吉高等女学校34期生。昭和29年に武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ科を卒業後は、東京女学館講師、森響会講師などを務めるとともに、声楽、バイオリン、チェロの伴奏出演やピアノの指導で数多くの実績をあげられる。また、NHK札幌支局でピアノソロ出演や札幌市教育委員会主催新人音楽会の審査員等も務められるなど、幅広く活動してこられました。

その後広島、長崎を経て、つくば市市民ホール建設にちなんだ文化祭ステージで演奏を披露しておられます。平成19年以降は、京都市に在住中。

当日の演目はショパン、ドビュッシーなど。